

令和6年度 日本語教室開催状況

(1) 開催について

- ◇開催日時：毎週日曜日 10:00～11:45
 - ◇開催日数：44回実施（3月9日現在）※年間47回開催予定
 - ◇参加人数：延べ568人（10月末現在）
 - ◇開催場所：犬山市民交流センター「フロイデ」会議室
 - ◇教室運営：犬山日本語教室（ボランティアグループ）
 - ◇ボランティア数：14人
 - ◇広報：ホームページ、Facebook（毎週金曜日に言語を変え発信）、チラシ配布（7言語対応）
- ※チラシ配布先：市役所関連部署、市内外国人生徒児童、関連団体、外国人雇用企業、日本語教室
学習者の勤め先、コンビニ、レストラン、外国食材店など

(2) 参加人数推移

年度	人
H27	876
H28	928
H29	590
H30	820
R1	792
R2	532
R3	364
R4	534
R5	594
R6（3月9日現在）	568



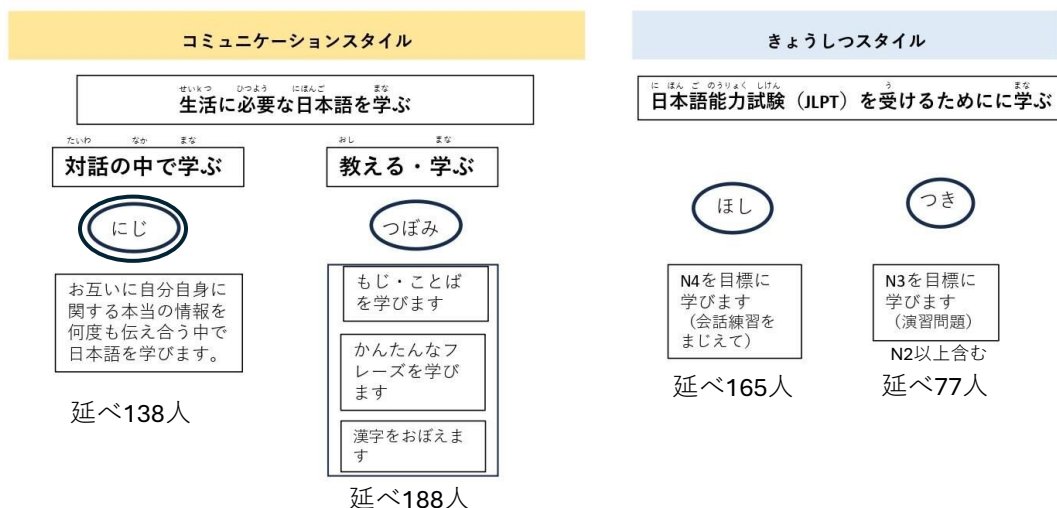
(3) クラス

<R3年度> 延べ364人 全43回 ※緊急事態宣言に伴うフロイデ休館のため中止（8/29-9/26）



- ・学習者のレベルやニーズを踏まえながら柔軟に対応
- ・視察による教室運営研究を行う

<R6年度> 延べ568人 全44回（3月9日現在）



(4) 国籍別・在留資格別

<R2 (2020) 年度>
全34回 78人

インドネシア	9
ペルー	1
ベトナム	42
フィリピン	11
中国	9
アメリカ	
カナダ	
ミャンマー	
オーストラリア	
ブラジル	4
フィリピン/日本	
台湾	2
合計	78

<R3 (2021) 年度>
全43回 54人

インドネシア	5
ペルー	
ベトナム	36
フィリピン	6
中国	1
アメリカ	
カナダ	
ミャンマー	
オーストラリア	1
ロシア	
ブラジル	2
トルコ	1
ボリビア	1
エクアドル	1
合計	54

<R6 (2024) 年度> ※3月9日現在
全44回 82人

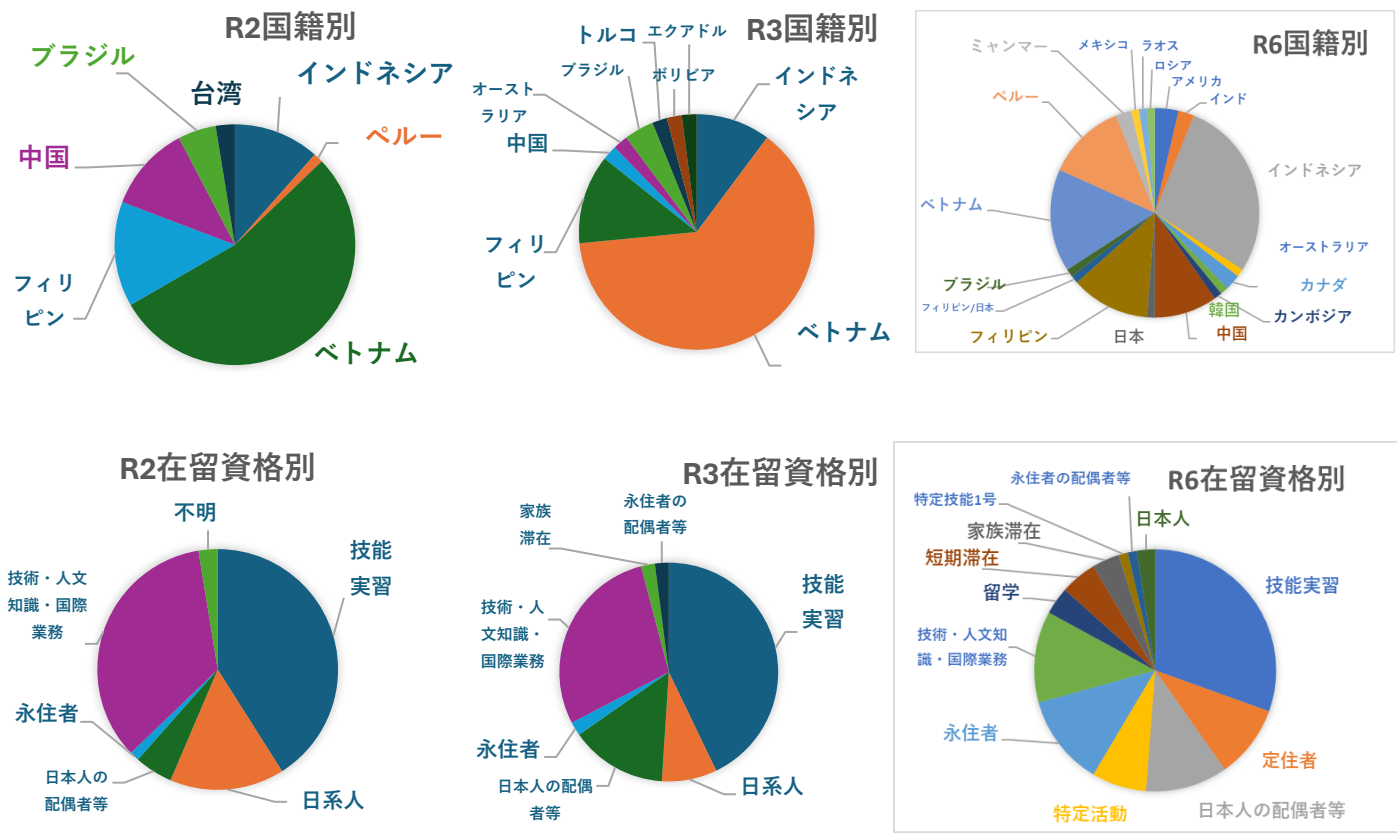
インドネシア	23
ペルー	10
ベトナム	13
フィリピン	10
中国	8
アメリカ	3
カナダ	2
インド	2
ミャンマー	2
オーストラリア	1
ロシア	1
カンボジア	1
ブラジル	1
メキシコ	1
ラオス	1
韓国	1
フィリピン/日本	1
日本	1
合計	82

技能実習	32
日系人	12
日本人の配偶者等	4
特定活動	
永住者	1
技術・人文知識・国際業務	27
留学	
短期滞在	
家族滞在	
特定技能1号	
永住者の配偶者等	
不明	2
合計	78

技能実習	22
日系人	4
日本人の配偶者等	6
特定活動	
永住者	1
技術・人文知識・国際業務	18
留学	
短期滞在	
家族滞在	2
特定技能1号	
永住者の配偶者等	1
日本人	
合計	54

技能実習	25
定住者	8
日本人の配偶者等	9
特定活動	6
永住者	10
技術・人文知識・国際業務	10
留学	3
短期滞在	4
家族滞在	3
特定技能1号	1
永住者の配偶者等	1
日本人	2
合計	82

※日系人という在留資格はないが、R5年度までこの分類で行っていた。
R6年度からは、在留資格通りに分類。



(5) 新規申込学習者（国籍・在留資格別・どうやって知ったか）

令和6年度犬山日本語教室 新規申込学習者情報									
国籍		在留資格		犬山日本語教室を何で知ったか					
1	インドネシア	11 人	1 永住者	10 人	1 家族・友人	28 人			
2	ベトナム	8 人	2 国際業務	9 人	2 郵送された市情報誌	8 人			
3	中国	7 人	3 技能実習	7 人	3 市役所	1 人			
4	フィリピン	6 人	4 特定活動	5 人	4 インターネット	4 人			
5	ペルー	4 人	5 家族滞在	4 人	5 フロイデ	2 人			
6	米国	3 人	6 定住者	2 人	6 フェイスブック	1 人			
7	インド	2 人	7 日本人の配偶者等	2 人	7 他市でチラシを見た	1 人			
8	カナダ	1 人	8 短期滞在	2 人	8 IIA職員による紹介	1 人			
9	カンボジア	1 人	9 留学	2 人					
10	ロシア	1 人	10 配偶者が永住	1 人					
11	メキシコ	1 人	11 学生	1 人					
12	韓国	1 人	12 旅行	1 人					
13	ブラジル	1 人							
合計		47 人		46 人		46 人			
				(1名情報無し)		(1名情報無し)			

(6) ボランティアとの打ち合わせ

5回開催

- ・教室運営について、情報共有と意見交換
- ・対話型クラスでの運営内容の振返りと今後の進め方について、意見交換と教材研究
- ・習熟度によるクラス変更希望者の対応について、関連クラスメンバーとの意見交換

(7) 今後の取組み

- ・教室の開催報告 月1回PR程度
- ・参加しなくなった学習者へのフォロー